



芝浦工業大學
SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

2024年 2~3月
春休み語学研修プログラム
募集説明会



12:40~説明会を開始いたします。



2023年 10月
国際プログラム推進課

お昼休み説明会 進行スケジュール

■ 語学研修とは

- ・ 語学研修とは
- ・ 春休みのラインナップ一覧

■ 欧米4週間プログラムについて紹介

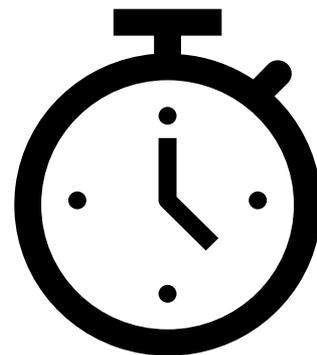
■ 先輩体験談

23夏語学研修・UCI 4週間コース参加

(工学部2年・相美月さん)

■ 申込～渡航までの手続き

- ・ 申込～渡航までのスケジュール
- ・ プログラム費用と奨学金について
- ・ 単位認定について
- ・ 諸注意





芝浦工業大學

SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

2人に1人



芝浦工業大學

SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

卒業生の 在学中海外プログラム参加率

2人に1人

※2021年3月卒業生のうち在学中に語学研修、グローバルPBL、海外インターンシップ、交換留学等の本学主催海外渡航プログラムに参加した学生が占める割合

留学プログラムラインナップ

専門性

研究室配属型
交換留学

→原則4年生以上。
協定校の研究室にて自分の研究を進める。

授業履修型
交換留学

→原則3年生以上。
協定校に半年～1年留学し専門の授業を英語で学ぶ。

海外インターンシップ

→2年生以上。
キャリアサポート課で募集。

グローバルPBL
(Project based Learning)

→主に2～3年生以上。
夏春休みを中心に実施。期間は2週間～1か月。海外の学生とグループを組み、問題解決に取り組む。

協定校等主催プログラム

→協定校が主催するプログラム。または本学主催の英語力習得目的以外の短期プログラム

短期派遣プログラム(スタディツアー)

語学研修

→1年生から参加可能な英語を学ぶプログラム夏春休み実施。期間は2週間～1か月。

語学力

語学研修

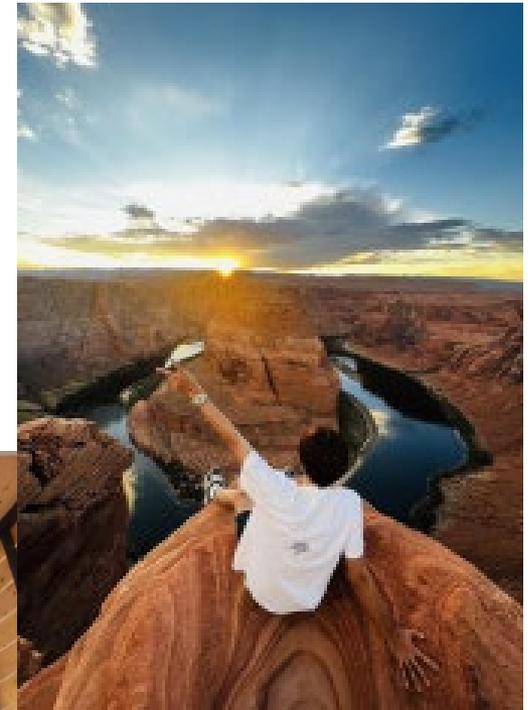
語学研修とは？

**“短期集中”で“英語を”学びながら
“異文化”に触れる**

- **期間：2週間～1か月（夏休み・春休み期間中に実施）**
- **実施形態：対面またはオンライン**
- **主な渡航先：米国、英国、カナダ、タイ、マレーシアなど**

語学研修とは？

英語学習に加え、授業外のアクティビティ
(現地学生との交流やフィールドトリップなど)も
様々、ご用意しています！

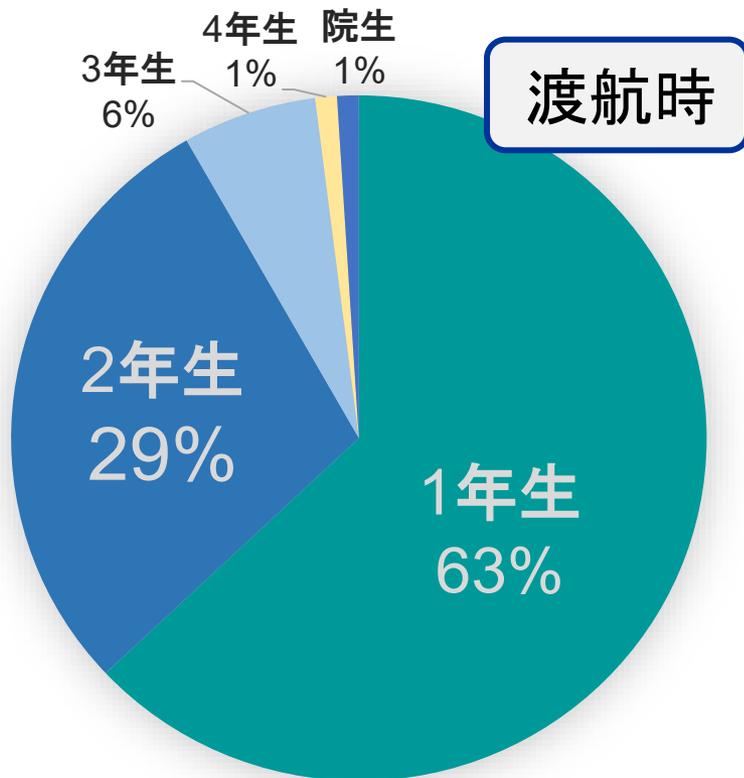


語学研修の参加者内訳

参加者のほとんどは1、2年生！

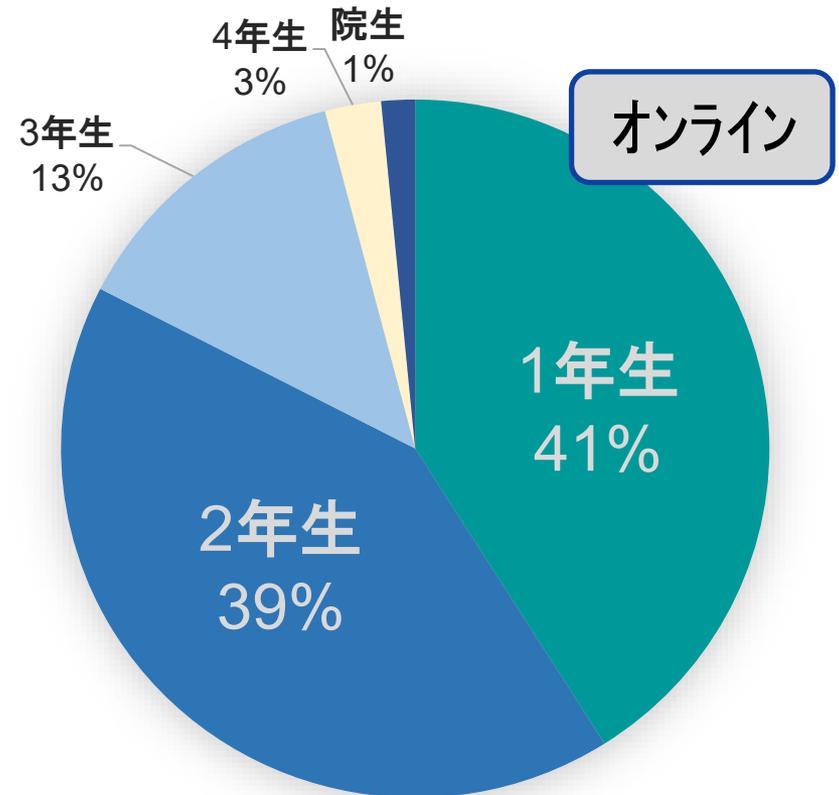
「1年生だからまだ早い」ということはありません！

参加者の内訳(2019年度夏期)



N=497

参加者の内訳(2021年度春期)



N=195

2024春の ラインナップ

2024年2～3月の渡航型ラインナップ

欧米

アジア

じっくり
4週間

欧米で
留学してみたい！ **4**プログラム



Upenn ペンシルバニア大学



UCI カリフォルニア大学アーバイン校



UCD カリフォルニア大学デイビス校



DCU ダブリンシティ大学

費用を抑えて4週間！
多様性に満ちた環境で **1**プログラム
学びたい！



APU アジアパシフィック大学

気軽に
2週間
※3週間含む

手軽に欧米留学に
チャレンジ！ **6**プログラム
※ハワイのみ3週間



UCI カリフォルニア大学アーバイン校



UNLV ネバダ大学ラスベガス校



UOG グラム大学



UHM ハワイ大学マノア校 (3weeks)



TUOS シェフィールド大学



OTU オンタリオ工科大学

現地学生とたくさん交流して
成長するアジアの雰囲気 **3**プログラム
体験したい！



UTM マレーシア工科大学



KMUTT
キングモンクット工科大学トンブリ校



FPT FPT大学

2024年2-3月語学研修スケジュール

STEP 1	10月7日(土)~10月31日(火)まで Web申し込み期間	学内アカウントでログインした状態でGoogle Formより申し込みください。 https://forms.gle/VmaA6CHmRoV9XzSn7 * 定員等の事情により第一希望に参加できない場合もあるため、希望先は優先順位をつけて3つ選んでください。
STEP 2	11月6日(月)~10日(金) Zoom面接(対象者のみ)	以下の面接対象者にのみ面接を実施します。学内メールで面談日を案内しますのでご確認ください。面談は1人5分程度にて英会話力の確認等を行います。 (面接対象者) ホームステイ型のプログラムに申し込んでいる学生のうちTOEICスコアが400に満たない学生。もしくは本学が面談が必要と判断した学生。
STEP 3	11月中旬 参加プログラム決定通知 および意思確認の回答	参加プログラム決定通知 を国際部から学内メールに送信しますのでご確認ください。 指定されたプログラムで参加するかどうか、確認をしますので回答してください。 (第2希望や第3希望での通知となることもありますのでしっかり確認した上で回答ください。)メール返信またはGoogle Formでの回答をお願いすることになります。
STEP 4	12月上旬 12/2(土) 1回目オリエン・危機管理セミナー (プログラム毎に指定する日)	第1回 オリエンテーション および 危機管理セミナー を行います。  参加者同士が初めて顔を合わせる機会です。 ※ご参加いただけない方は、録画をご覧ください。 11月中旬にパスポート取得! (有効期限もチェック)
STEP 5	12月上旬 渡航準備	大学が提携している 旅行代理店 から皆様の学内メールに案内が直接配信されます。  案内に従って 申し込み書類 などをご準備ください。
STEP 6	12月中旬 費用振込	各旅行代理店より費用振り込みについてメールが届きます。各指定日までに 「プログラム費用」 をお支払いいただきます。 ※この時にお支払いいただく金額は、各プログラム資料にて 「プログラム費用」と記載された金額 です。資料には「自己負担額」という金額も記載されていますが、これは「プログラム費用」からプログラム中、または帰国後に受け取る「奨学金」(最大受給額)を引いた金額を参考金額として表示しているものですのでご注意願います。
STEP 7	1月下旬~2月上旬 第2回オリエンテーション (プログラムごとのご案内日)	渡航に必要な重要書類の配布やホームステイ先の連絡、出発日の集合場所等の最終案内を行います。 参加するプログラムに応じて日程を指定致します。
STEP 8	2月~3月 各プログラムの日程に合わせて 出発(2~4週間)	プログラム毎に順次 出発! 空港への集合時間等は第2回オリエンテーションでご案内します。 
STEP 9	帰国後 次のステップへ!	帰国後、アンケート・修了証・体験談をフォームにてアップロードの上ご提出頂きます。 語学研修での経験を活かして、gPBLや長期留学にもチャレンジしてみてください。



芝浦工業大學

SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

申し込み期間

2023年 10月7日(土)～10月31日(火)まで

<https://forms.gle/VmaA6CHmRoV9XzSn7>

早い者勝ちではありませんが、早めの申し込みをオススメします。
上記期間中であれば申請の変更や取消も可能です。

プログラムの定員について

・各プログラムには定員が定められています。定員以上の応募をいただいた場合には、航空便の追加手配や派遣先大学との調整を行い、なるべく多くの方の渡航を実現すべく努力しますが、やむを得ない場合には選考・抽選となります。

→第2、第3希望のプログラムもしっかり選んで下さい。

第2、第3希望が空欄の場合、代替プログラムをご案内できなくなってしまう。

逆に、プログラムを実施するための最低限の人数が集まらなかった場合には、当該プログラムを実施できないため、第2希望以下でのご案内となる場合もあります。

語学研修
費用と奨学金

プログラム費用について

・各プログラムの「プログラム費用」の欄の金額をご用意ください。

為替等により、今後資料に掲載の「プログラム費用」を上回った場合は芝浦工業大学から補助金を支給し、下回った場合は手数料などを除き返金いたします。

奨学金はプログラム参加後に支給されます。「プログラム費用」と記載されている金額のご準備をお願いいたします。

為替の影響などでこの金額を上回った場合にも、大学がその分を補填いたします。下回った場合には、手数料等を除き、その分を返金いたします。

実施大学	実施形態	日程	募集人数	クラス分け	英語力目安 (TOEIC換算)	宿泊形態	通学方法	プログラム費用に含まれる食事	プログラム費用 (万円)	奨学金最大額 (万円)	自己負担金額 (万円)
アジア・パシフィック大学 (APU)	オープン 	2/24(土)~ 3/24(日)	50	有	300 ~800	ホテル(2名1室利用) or オフキャンパスの寮	シャトルバス	平日の 朝食と昼食	49	7	42

奨学金について

- 語学研修は、「芝浦工業大学海外留学奨学金」の対象プログラムです。
- 本奨学金は給付型奨学金のため返還は不要です。
- 給付金額は成績と渡航先の国・エリアによって決定し、プログラム修了後に支給します。

	米国・英国	東南アジア各国
成績が基準値以上	8万円	7万円
成績が基準値未満	6万円	5万円

※ 成績基準については成績評価係数(GPAとは異なります)2.30ポイントが基準となります。成績評価係数の算出方法や、基準となる算出期について等の詳細は以下を参照ください。

<https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/scholarship.html>

※ 奨学金は、プログラム終了後に申し込み時に申請いただいた金融機関口座に大学から振り込みます。プログラム費用支払い時は、プログラム費用の全額を一旦ご準備いただく必要がありますのでご注意ください。

(参考)留学費用のイメージ

本来
かかる
金額

芝浦工大生
だから得られ
る割引

- ・協定校向け割安価格の適用
- ・航空券等の割安調達(早期購入)

プログラム
費用
||
渡航前にお
支払いただ
く金額

芝浦工大留学
奨学金の支給

- ・返還不要の給付奨学金を
支給(5~8万円)

自己負担
金額

**在学中に
本学のプログラ
ムで留学した方
がお得です！**

語学研修 単位認定について

単位について(学部生のみ)

- ・海外留学プログラムは、テロ、政変、天災等の不確定要素により中止となる場合もあります。また単位の認定期は原則実施した**"翌期"**となります。留学プログラムの単位取得状況により進級要件、卒業要件等に影響が出ることはないよう履修計画を組み立ててください。
- ・語学研修の単位認定方法について以下に概要を記載しますが、卒業要件への算入可否や認定される科目区分等、単位認定期や認定されるタイミング等の詳細については「学修の手引」などで確認するか、学生課にお問い合わせください。
- ・また、リピーター(同じ協定校の語学研修に複数回参加する場合の取扱について等)の取扱については、別紙をご確認いただくか、学生課にお問い合わせください。
- ・大学院生は、語学研修プログラムの単位認定制度はありません。
- ・また、学部4年生時に参加の場合も、単位認定が翌期となりますので、実質、単位付与はできません。

語学研修・単位認定について(PDF資料)

https://shibaura3-my.sharepoint.com/:b/g/personal/i049102_sic_shibaura-it_ac_jp/EZHibdQZ8GJPi7QFMEaylW8BtATAWvJ0znaSOzbpjEv6w?e=xLXTBN

	プログラム		工学部		建築学部		システム理工学部		デザイン工学部	
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数
英語圏	4週間	カリフォルニア大学アーバイン校	海外語学演習1~4	2	海外語学演習1~4	2	海外英語研修Ⅰ(1回目) 海外英語研修Ⅱ(2回目)	2	英語圏の言語と文化	2
	4週間	カリフォルニア大学デービス校	海外語学演習1~4	2	海外語学演習1~4	2	海外英語研修Ⅰ(1回目) 海外英語研修Ⅱ(2回目)	2	英語圏の言語と文化	2
	4週間	ペンシルバニア大学	海外語学演習1~4	2	海外語学演習1~4	2	海外英語研修Ⅰ(1回目) 海外英語研修Ⅱ(2回目)	2	英語圏の言語と文化	2
	4週間	ダブリンシティ大学	海外語学演習1~4	2	海外語学演習1~4	2	海外英語研修Ⅰ(1回目) 海外英語研修Ⅱ(2回目)	2	英語圏の言語と文化	2
	2週間	シェフィールド大学	工学英語研修1~4	1	海外語学演習(短期)1~4	1	海外短期理工学英語研修Ⅰ(1回目) 海外短期理工学英語研修Ⅱ(2回目)	1	英語圏の言語と文化(短期プログラム)	1
	3週間	ハワイ大学マノア校	工学英語研修1~4	1	海外語学演習(短期)1~4	1	海外短期理工学英語研修Ⅰ(1回目) 海外短期理工学英語研修Ⅱ(2回目)	1	海外工学英語研修	1
	2週間	カリフォルニア大学アーバイン校	工学英語研修1~4	1	海外語学演習(短期)1~4	1	海外短期理工学英語研修Ⅰ(1回目) 海外短期理工学英語研修Ⅱ(2回目)	1	英語圏の言語と文化(短期プログラム)	1
	2週間	オンタリオ工科大学(2019年度にて開発)	工学英語研修1~4	1	海外語学演習(短期)1~4	1	海外短期理工学英語研修Ⅰ(1回目) 海外短期理工学英語研修Ⅱ(2回目)	1	海外工学英語研修	1
	2週間	ネバダ大学ラスベガス校	海外語学演習1~4	2	海外語学演習(短期)1~4	1	海外短期理工学英語研修Ⅰ(1回目) 海外短期理工学英語研修Ⅱ(2回目)	1	英語圏の言語と文化(短期プログラム)	1
	2週間	ガム大学	海外語学演習1~4	2	海外語学演習(短期)1~4	1	海外短期理工学英語研修Ⅰ(1回目) 海外短期理工学英語研修Ⅱ(2回目)	1	英語圏の言語と文化(短期プログラム)	1
アジア圏	4週間	アジア・パシフィック大学	海外語学演習1~4	2	海外語学演習1~4	2	海外英語研修Ⅰ(1回目) 海外英語研修Ⅱ(2回目)	2	英語圏の言語と文化	2
	2週間	マレーシア工科大学	工学英語研修1~4	1	海外語学演習(短期)1~4	1	海外短期理工学英語研修Ⅰ(1回目) 海外短期理工学英語研修Ⅱ(2回目)	1	海外工学英語研修	1
	2週間	キングモンクット工科大学 トンブリ校	工学英語研修1~4	1	海外語学演習(短期)1~4	1	海外短期理工学英語研修Ⅰ(1回目) 海外短期理工学英語研修Ⅱ(2回目)	1	海外工学英語研修	1
	2週間	FPT大学	工学英語研修1~4	1	海外語学演習(短期)1~4	1	海外短期理工学英語研修Ⅰ(1回目) 海外短期理工学英語研修Ⅱ(2回目)	1	海外工学英語研修	1
	2週間	インド工科大学 マドラス校	工学英語研修1~4	1	海外語学演習(短期)1~4	1	海外短期理工学英語研修Ⅰ(1回目) 海外短期理工学英語研修Ⅱ(2回目)	1	海外工学英語研修	1
	3週間	ローワン大学	工学英語研修1~4	1	海外語学演習(短期)1~4	1	海外短期理工学英語研修Ⅰ(1回目) 海外短期理工学英語研修Ⅱ(2回目)	1	海外工学英語研修	1
オーストラリア圏	2週間	ガム大学	工学英語研修1~4	1	海外語学演習(短期)1~4	1	海外短期理工学英語研修Ⅰ(1回目) 海外短期理工学英語研修Ⅱ(2回目)	1	英語圏の言語と文化(短期プログラム)	1
	2週間	FPT大学	工学英語研修1~4	1	海外語学演習(短期)1~4	1	海外短期理工学英語研修Ⅰ(1回目) 海外短期理工学英語研修Ⅱ(2回目)	1	海外工学英語研修	1
	2週間	インド工科大学 マドラス校	工学英語研修1~4	1	海外語学演習(短期)1~4	1	海外短期理工学英語研修Ⅰ(1回目) 海外短期理工学英語研修Ⅱ(2回目)	1	海外工学英語研修	1
	7週間(全7回)	FPT 授業期間中実施	単位認定対象外	—	単位認定対象外	—	単位認定対象外	—	単位認定対象外	—
	2週間	FPT 冬期休暇中実施 ※「2週間FPT(オンライン)」と同内容。	工学英語研修1~4	1	海外語学演習(短期)1~4	1	海外短期理工学英語研修Ⅰ(1回目) 海外短期理工学英語研修Ⅱ(2回目)	1	海外工学英語研修	1

工学部の語学研修科目単位認定条件が変わります！

• 2023年 夏休みプログラムまで

- 学生は手続き不要。プログラムを完遂すれば、自動的に単位認定されます。(N 評価)

※プログラムによっては、国際部が修了証を集める場合があります。修了証を提供されない場合、単位認定はなされませんのでご了承ください。

• 2024年 春休みプログラムから

- プログラムを完遂することの他に、外国語能力運用アンケート(留学・海外研修事前調査と留学・海外研修事後調査の両方)に期限までに回答すると単位認定されます。(N 評価)

期限*は別途、国際部から案内されるプログラム終了後対応締切と同日です。事前事後一方でも未回答や締切後の回答の場合は単位認定されません。

※プログラムによっては、国際部が修了証を集める場合があります。修了証を提供されない場合、単位認定はなされませんのでご了承ください。

*期限 語学研修プログラム終了後に対応すべき、

(1) プログラム体験談 / アンケート (2) 留学後報告書 様式H-1 の回答 の期限と同じです。

単位について(学部生のみ)(続き)

語学研修プログラムの単位認定について 別紙

リピーター(同じ協定校の語学研修に複数回参加する場合の取扱について等)の取扱については、本スライドをご確認いただくか、学生課にお問い合わせください。

語学研修・リピーターの単位認定取扱について(PDF資料)

https://shibaura3-my.sharepoint.com/:b/g/person/i049102_sic_shibaura-it_ac_jp/EZNMIOJ_UU1OrbOJ1YUTJI8BB89NeT4Q2dMaGIZJOosMMA?e=Z5q5hr

No.		工学部		建築学部		システム理工学部	デザイン工学部
		2022年度入学生	2021年度以前入学生	2022年度入学生	2021年度以前入学生		
1	同じ協定校のオンラインプログラムに2回目以降参加した場合	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定されません	同じ協定校のオンラインプログラムに2回目以降参加した場合、単位認定および取得済成績の上書きはいたしません。
2	オンライン型に参加したことがある学生が、同じ協定校が提供する渡航型に参加した場合	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定します。	同じ内容のプログラムに参加した場合、渡航型・オンライン型に係わらず、リピーター参加での単位認定は実施しません。
3	渡航型に参加したことがある学生が、同じ協定校が提供するオンライン型に参加した場合	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定します。	(ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)
4	同じ実施期に、別日程で同じ協定校のオンライン型と渡航型の両方に参加した場合 (例：同年度の夏休み期間中にUOGのオンラインプログラムと渡航型プログラムに参加)	同じ実施期の場合は認定しない。	同じ実施期の場合は認定しない。	同じ実施期の場合は認定しない。	同じ実施期の場合は認定しない。	認定します。	
5	渡航型に参加したことがある学生が、同じ協定校が提供する渡航型に参加した場合	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定されません。 (ただし同じ協定校でも長期と短期のように別のプログラムの場合は認定する)	異なる時期に参加した場合、認定する。(同じ認定科目で累計4回まで)	認定されません。	

渡航型 語学研修
申し込み前の
注意事項等

ご両親・保護者等にも相談する

特に費用面やコロナ禍の影響※を事前にご両親等にご相談の上お申し込み下さい。

※円安、原油高の影響により、例年よりプログラム費用が高騰しています。プログラム費用は12月上旬～中旬(プログラムごとにご案内)にお支払いいただくこととなります。

※本資料の巻末に、奨学金制度や安全に留学をするための仕組み(海外旅行保険・危機管理サービス、事前のセミナーなど)についても記載していますので合わせてご覧下さい。

※現在でも一部の国では、コロナウイルスに感染した場合、5日間程度隔離(ホテルなどで)を求められる場合があります。

※コロナ以前に比べて、航空券のキャンセルチャージ発生時期が早くなっています。

参加決定後について

・参加決定後は、国際部が正当と認める理由以外による参加辞退は認めていません。

※キャンセル時期によっては航空券や授業料のキャンセル料が発生する可能性があります。

STEP
1

10月7日(土)～10月31日(火)まで
Web申し込み期間

学内アカウントでログインした状態でGoogle Formより申し込みください。
<https://forms.gle/VmaA6CHmRoV9XzSn7>
* 定員等の事情により第一希望に参加できない場合もあるため、希望先は優先順位をつけて3つ選んでください。

STEP
2

11月6日(月)～10日(金)
Zoom面接(対象者のみ)

以下の面接対象者にのみ面接を実施します。学内メールで面談日を案内しますのでご確認ください。面談は1人5分程度にて英会話力の確認等を行います。
(面接対象者) ホームステイ型のプログラムに申し込んでいる学生のうちTOEICスコアが400に満たない学生。もしくは本学が面談が必要と判断した学生。

STEP
3

11月中旬
**参加プログラム決定通知
および意思確認の回答**

参加プログラム決定通知を国際部から学内メールに送信しますのでご確認ください。
指定されたプログラムで参加するかどうか、確認をしますので回答してください。
(第2希望や第3希望での通知となることもありますのでしっかり確認した上で回答ください。)
メール返信またはGoogle Formでの回答をお願いすることになります。

プログラム費用の支払いについて

本プログラムは運営に関わる業務の一部を旅行代理店に委託しており、お振込みの詳細、渡航手続き、各種書類の提出等のご案内も各プログラムを担当する旅行代理店（株式会社ATI、株式会社エスティーエートラベル、ANAあきんど株式会社）よりご案内がございますので、手順に従い手続きを行ってください。また、費用のお振り込みも各旅行代理店までお願い致します。支払期日は各プログラムごとにご案内いたします。

！重要！【キャンセル費用について】

申し込み後にキャンセルする場合は、直ちにメールにて、**担当旅行代理店**と国際部へご連絡ください。（国際部からの返信も必ずご確認ください）

正式に参加が確定した後（参加意思確認の回答後）は、キャンセル料が発生する可能性があります。ご連絡いただき次第、キャンセル費用が最小で済むように各方面と調整を行いますが、キャンセル料が発生する可能性があることをご承知おきください。

パスポートご準備のお願い

パスポートは、語学研修先大学への申込や渡航手続きに必要なため、お持ちでない方は早急に取得の手続きをしてください。

12月上旬には手続きが必要となりますので、

→パスポートをお持ちでない方は

11月末までに取得しておいてください。

★すでにお持ちの方であっても、有効期間を確認し、必要な場合は更新を済ませてください。

★旅行代理店より連絡のあった期日までに提出頂けない場合、プログラムに参加できなくなる可能性もあります。

★なお外国籍の方の場合でビザが必要な場合は原則としてご自身で取得いただくことになります。ビザが取得できない場合の責任は負いかねますのでご注意ください。

★オリエンテーションまでに準備がなされていない場合、プログラム費用が高くなる可能性があります。

パスポートの有効期間について

プログラム毎に以下の有効期間が必要です。

※下記は日本国籍の場合です。外国籍の場合は条件が異なる事に加えて場合によってはビザの取得も必要ですので、ご自身でご確認をお願い致します。

国	パスポート条件
アメリカ	帰国日まで有効であること。 (滞在日数(帰国日)+90日有効であることが推奨。)
英国	帰国日まで有効であること。
マレーシア/シンガポール	
タイ	入国日+6ヶ月以上有効であること。
ベトナム	
カナダ	滞在期間+1日以上有効であること。
アイルランド	滞在期間+6ヶ月以上有効であること。

諸注意

以下の点をご了承のうえお申し込みください。

- 国際部や本学提携の旅行代理店、保険会社からメールや電話で連絡をさせていただくことがあります。海外渡航後は、留学先からも連絡があることもあります。メールや着信がありましたら必ず確認をしてください。
特にメールは「迷惑メール等に入っており、気が付かなかった」ということがないように注意してください。
- ホームステイはダブルステイ(1家庭に学生2名)やルームシェアとなる可能性もあります。シングルステイ(1家庭に学生1人)となる場合もありますがお約束できません。ホストファミリーの選定にあたっては、心身の健康に関わる相談事項(動物アレルギーがあるのでペットのいる家庭は避けたい等)は配慮することができますが、その他のご相談(どうしても子供のいる家庭がよい等)や好みを伺うことはできませんのでご了承ください。ファミリー情報は第2回目オリエンテーションの際にお知らせします。その後変更の希望を伺うことはできません。
- ホームステイの場合は、シャワーや洗濯のルールなどホストファミリーの家庭の決まりを守りましょう。帰宅が遅くなる時や外食する時は事前に連絡を入れる、家のものを使わせてもらうときは許可を取る、何かしてもらったときはお礼を言う等、家庭に受け入れてもらっているという気持ちを忘れずマナーを守って過ごしてください。
- ホテル、大学寮、コンドミニアム等では1部屋を複数名でシェアします。また大学寮などの場合はホテルとは異なり設備は簡素です。日本の一般的なホテルや海外リゾートホテルのような設備を期待することなく、住環境も含めて実施国のことを知る良い機会と考えてご参加下さい。ホテルの場合も、本学のプログラムでは費用の高騰を避けるため、現地における宿泊費が一般的～やや安価なホテルを利用しています。ハイグレードな設備を期待しないでください。
- 参加にあたっては、皆様の心身の安全を第一に考え、大学が把握している各人の医療情報について、学内の学生関連部門、旅行代理店、保険代理店、留学先等の関係各所と情報連携を行うことがありますのでご了承ください。
- 心身の別問わず健康に不安がある方、持病のある方や特別配慮を希望する場合は、申込時に必ず申し出てください。なお、プログラム参加にあたり、心身の安全を確約できないと学長が判断した場合はプログラムへ参加いただけない場合もございますのでご了承ください。
- プログラムによっては、本学からの引率者(教員や職員)はつかず、旅行代理店の添乗員や現地大学のスタッフが引率を行う場合もあります。いずれの場合も団体行動へのご協力をお願いします。
- 掲載内容は募集時点で精査し最新のものですが、出発までに現地事情により、変更が生じる可能性がございますのでご了承ください。

安心して留学するためのサポート体制

語学研修参加者は、大学が指定する海外旅行保険および危機管理サービスに自動的に加入して渡航します。個別の手続きは不要です。(保険料はプログラム費用に含まれています。)

1. 海外旅行保険

補償項目	保険金額	補償概要
傷害死亡	2,000万円	渡航中に、事故によるケガが原因で死亡した場合
傷害後遺障害	2,000万円	渡航中に、事故によるケガが原因で身体に後遺障害が生じた場合
治療・救済費用	無制限	渡航中に、ケガや病気で治療を受けた場合の治療費や3日以上入院し日本から親族が現地に駆け付ける場合等
疾病死亡	1,000万円	渡航中に、病気が原因で死亡した場合
個人賠償責任	1億円	渡航中に、他人にケガをさせたり、お店の品物を壊して賠償責任を負った場合等
携行品損害	10万円	渡航中に、携行したパソコン等を盗まれたり、落下させ破損した場合等
航空機寄託手荷物遅延	10万円	航空機搭乗時、預けた手荷物が到着後6時間以内に目的地に運搬されなかった場合
航空機遅延	2万円	悪天候や機体の異常などの理由で、搭乗予定の航空機が6時間以上遅延したり、欠航・運休となった場合
疾病応急治療・救済費用 ※31日以下のプログラムのみ	300万円	渡航開始前に発病し医師の治療を受けたことがある病気が原因で、渡航中にその症状の急激な悪化により医師の治療を受けた場合



本学では海外における提携病院数が多いAIGを採用しています。

補償についての詳しい内容は下記ホームページをご確認下さい。

本学HP <https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/attention.html>

AIG海外旅行保険 <https://www.aig.co.jp/sonpo/company/news/2023/20230418-01>

*また、上記海外旅行保険に加え「**旅行変更費用補償特約**」に加入いただきます。

「旅行変更費用補償特約」とは、参加学生ご本人の入院等で、旅行を中止した場合のキャンセル費用や、旅行を中断し、帰国した際の帰国費用などを補償する特約です。

詳細は本学提携の保険会社イーコーズ株式会社にお問合せください。

イーコーズ株式会社

TEL : 03-5614-0506 / E-MAIL : kanyu@e-calls.co.jp

営業時間 : 10:00-17:00 (土日祝日休)

安心して留学するためのサポート体制

2. 危機管理サービス

(1) 24時間365日日本語対応可能な相談デスク

「体調が悪いので病院を紹介してほしい」「パスポートを紛失してしまったがどうすればよいか」「ATMからキャッシュカードが出てこなくなった」等、あらゆる問い合わせに対応します。

(2) 安否確認サービス

スマホアプリ(プロファイnder)の利用により、地震やテロが起きた際には迅速に安否確認を行います。



渡航前の事前指導により、危機管理マインドを高めてから渡航します。

1. 危機管理セミナー

第1回オリエンテーションに合わせ、海外旅行保険・危機管理サービス会社から専門家を招きセミナーを行います。実際に起こりうるトラブル事例・対策をケーススタディで学びます。

2. 渡航前ガイダンス

第2回オリエンテーションでは、渡航先毎に現地事情や必要な持ち物等について説明を致します。また、保険代理店の担当者が加入している保険や危機管理サービスについて改めて説明を行うとともに、保険証券や緊急連絡カードを配付、安否確認アプリの登録を行うなど、万全の準備を整えたうえで渡航します。

語学研修
補足説明資料

プログラム費用について

<参加費用に含まれる主な項目>

【授業料】 派遣先大学等へ支払う授業料

【航空券代】 空港税・空港施設使用料・燃油サーチャージ(2023年9月時点の金額)も含んでいます。

【宿泊費用】 現地到着後の宿泊費用

【現地空港送迎費】 現地空港～宿泊施設間交通費(到着日および帰国日)

※ペンシルバニアのプログラムについては空港送迎費は含みません。

【プログラムのカリキュラムに含んで実施するアクティビティやサイトビジットの費用(交通費・入場料等)】

【海外旅行保険・危機管理サービス費用】

【予め費用に含まれる食事代】各プログラム別の募集資料参照

<参加費用に含まれない主なもの>

【パスポート・査証等取得費用】 パスポートの取得費用や、電子渡航申請(アメリカ本土、ハワイ)の申請費用(旅行会社で代理申請も可能)

【日本国内旅費】 自宅～出発空港の交通費や宿泊費(やむを得ず前泊する場合等)

【滞在先における日々の交通費】 ホームステイの場合などで公共交通機関を利用して通学する場合は日々の交通費がかかります。

【週末のオプションツアーなどのアクティビティに関わる費用】 通常数百円～数千円ですが、米国のプログラムで週末に1泊2日で遠方に出かけるツアーなどは2～3万円程度かかる場合もあります。

【予め費用に含まれる食事以外の食事代】各プログラム別の募集資料参照

【個人的支出】 通信費用・日用品代・小遣い等

【テキスト代】 別途購入が必要となる場合

よくある質問

プログラム申込～参加決定まで

Q. 初めて海外に行きます。参加できますか？

A. はい。むしろ今回が初めての海外渡航という方が例年半数以上です。過去に経験がなくても誰でも参加できるプログラムを用意していますので、安心して参加ください。特に初心者向けプログラムは、グアム、ラスベガス、ハワイ、アジアのプログラムです。入門者向けカリキュラムで授業が行われます。

Q. 第1希望のプログラムのみ参加希望です。申込時に第2希望、第3希望も必ず記入しなければなりませんか？

A. はい、記入をお願いします。第1希望のプログラムが定員を超えてしまった場合やホームステイを志望されていて面談の結果等によっては第2・第3希望のプログラムのご案内となるためです。第1希望のみの記載ですとそういったご案内ができなくなってしまいます。第2・第3希望で合格通知があった場合に参加しない場合は、その時に参加しない旨申し出てください。

Q. 友人には面談の日時の連絡があったのですが自分にはありません。面談は不要ですか？

A. はい。面談は全員に対して実施するものではありません。対象者は、ホームステイ形式のプログラムに申し込んでいる方のうち、TOEICスコアが400未満の方、応募フォーム内容により、面談が必要と判断した学生のみです。対象者には個別に国際部よりメールにて連絡します。連絡がない方は、面談不要です。

Q. いつ自分の参加プログラムが決定しますか？

A. 11月中旬頃、参加プログラムが決定しましたら、学内メールアドレス宛に「参加プログラム決定通知」を送付します。そのメールに「参加意思有」の回答をすることで参加が確定します。

Q. 申込後にやむをえない事情により参加できなくなってしまいました。キャンセルすることは可能ですか？

A. 速やかにメールでキャンセル理由を記載の上、国際部へ連絡ください。**振込まではキャンセル費用はかかりませんが、その後は時期によってはキャンセル料が発生します。コロナ禍の影響でキャンセル料の発生時期が早くなってきておりますので、予めご了承ください。**

Q. 費用はいつ払えばいいのですか？また、いくら払えばよいのですか？

A. 各プログラムごとに費用の支払日をご案内します。また、この時に支払っていただく金額は、各プログラム資料にて「プログラム費用」と記載された金額です。資料には「自己負担額」という金額も記載されていますが、これは「プログラム費用」から帰国後に受け取る「奨学金」（最大受給額）を引いた金額であり、上記支払日には「プログラム費用」の金額を用立ていただく必要がありますのでご注意ください。

参加決定～出発まで

Q. 海外旅行保険加入手続きは必要ですか？

A. いいえ。語学研修の参加者は、大学が指定する保険に全員自動的に加入します。国際部で手続きをするため個別に手続き不要です。**保険証書は第2回事前オリエンテーション時にお渡しします。**

Q. 事前オリエンテーションは2回とも出席が必要ですか？

A. やむを得ない場合を除いて極力参加してください。第1回目は、参加者同士の顔合わせ、渡航手続き書類の提出、過去参加者から準備のアドバイスなどを聞きます。第2回目は、荷造りポイント、現地事情、出発当日の集合場所、ホストファミリーの案内等大切なご案内をします。やむを得ず欠席した方には、後日必要物を連絡しますので必ず熟読してください。

Q. 危機管理セミナーは保護者も参加できますか？

A. はい。参加いただけます。

よくある質問（追加分①）

参加学年について

Q. どの学年での参加者が多いですか？

A. 1・2年生での参加者が多いです。
ただ、コロナ禍だったこともあり、最近では3・4年生、修士生の参加者の方も増えています。卒業前に海外経験をしておきたいから参加するといった方もいらっしゃいます。

Q. 4年生でも参加できますか？

A. はい、もちろん参加して頂けます。
ただ、単位認定は参加した学期の翌期の単位付与となりますので、単位認定はできないことをご了承ください。

渡航手配・渡航準備について

Q. ホームステイは1家庭につき1人ですか？

A. 1家庭につき1人という確約はできません。
ホームステイ先によっては、芝浦の学生を受け入れる前に他の留学生を受け入れているようなケースもあります。また、プログラムによっては1家庭2名受入が原則のプログラムもあります。参加者が決定してから、現地のコーディネーターに手配してもらう形となります。1家庭1人となることが多いですが、確約はできません。

Q. ホームステイ先が合わなかった場合、変更はできますか？

A. はい、変更を希望することは可能です。
例は多くないですが、ホームステイ先がどうしても合わなかった場合は変更を希望し、新しくホームステイ先を手配してもらうことができます。

Q. バディ制度（1対1の場合）、男女の配慮をしてもらうことは可能ですか？

A. 確約はできませんが、事前に協定校へ参加者情報を提供し、性別について配慮してもらうといったことは行っております。

Q. 語学研修期間終了後、滞在期間を延長することは可能ですか？行き帰りの航空券の日程変更は可能ですか？

A. できません。語学研修では、団体航空券で手配しておりますので、日程を1人だけ変更したり片道だけ自身でお手配頂くことは基本的にはできません。

Q. 現地ではカードを使いますか？現金をもって行った方がいいですか？

A. クレジットカードやデビットカードを現地に持っていく方が多いです。本人名義のクレジットカードや家族カードでのクレジットカードをご用意頂くと安心です。渡航先により、どのようなタイプのクレジットカードが利用可能か、現金はどのくらい必要かといったことは、参加決定後、担当旅行代理店へご相談ください。

Q. コロナウイルスワクチン接種は必要ですか？

A. 現在（23年10月時点）では、語学研修参加についてのワクチン接種の要件はありません。今後、感染症拡大などにより、要件が変更になった場合にはお知らせいたします。

語学力について

Q. 語学力の部分でどのレベル感でチャレンジするか悩んでいます。

A. 各プログラムの**英語力目安（TOEIC換算）**を参考にご覧ください。レンジの低いスコアのプログラムほど初級者向け、レンジが高いスコアのプログラムはレベル分けのクラス編成などで、上級者にも対応しているプログラムとなっています。また、迷った場合には国際部へ相談して頂くことも可能です。

Q. 参加者の語学力はどのくらい上がりますか？

A. 申し訳ありませんが、一概に英語力がどのくらい上がるかについては個人差もありお伝えできません。参加直前・直後で英語力について測定している訳ではないので、ハッキリとした数値は伝えられませんが、経験や語学力向上についての感じ方の部分は、これまでの参加者の体験談の中で確認して頂けます。

奨学金について

Q. 語学研修に2回目の参加ですが、奨学金は支給されますか？

A. 奨学金の給付については、該当プログラム（語学研修・gPBL・海外インターン・交換留学）で年度内に1回が原則ですが、要件を満たしている場合には、2回まで支給が認められます。要件は、参加申し込み時点でTOEIC550点以上、もしくは各種英語能力試験でCEFR B1相当以上のスコアを有していることが条件となります。詳細についてはこちらのHPよりご確認ください。
<https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/scholarship.html>

よくある質問（追加分②）

その他

Q. 休学中でも参加は可能ですか？

A. 休学中でも参加頂くことは可能です。ただし、春休み参加の場合、後期に休学している場合は奨学金・単位については支給できないことをご了承ください。

Q. 1人で参加になってしまうことはありますか？

A. 各プログラムにはプログラムを催行する為の最少催行人数があり、その人数に満たない場合プログラムを実施することができない為、1人でプログラムに参加頂くということは基本的にはありません。ただし、一部のプログラム（ペンシルバニアやカリフォルニア大学デービス校でのプログラム）では、個人手配に切り替えて参加頂くことも可能な為、少人数の場合でも手配できることがあります。

Q. アジアのプログラムはバディ制度があることが多いですが、APU（アジアパシフィック大学）のプログラムにもバディ制度はありますか？

A. APUのプログラムは、オープンプログラム（世界各国からの留学生を受け入れているプログラム）の為、芝浦の学生を対象としたバディの制度はありません。しかし、英語のクラスやアクティビティの中で世界からの留学生や日本の他大学の学生との交流の機会が多くあることが特徴です。ご安心ください。

Q. 申込期間中の内容の変更や取り消しは可能ですか？

A. 10/31までは、ご自身で提出して頂いた申込フォームの内容を変更頂いたり取り消すことが可能です。心配な場合は、国際部へご連絡頂ければこちらで変更や取り消しを行うことも可能です。

Q. 現地でかかる費用（食費やオプションツアー費用）の目安は教えていただけますか？

A. 参考までに、23年夏の語学研修参加者のアンケート結果を元に現地で使用した費用の目安についてまとめた表を次のページに別紙として掲載しております。（参考資料 1・2）
ご参照ください。

欧米×4週間

欧米×4週間

「欧米で留学してみたい！ じっくり英語を学びたい！」

「できるだけ長めに留学したい」
「現地で観光もたくさんしたい」という方



奨学金はプログラム参加中、または終了後に支給されます。「プログラム費用」と記載されている金額のご準備をお願いいたします。

為替の影響などでこの金額を上回った場合にも、大学がその分を補填いたします。下回った場合には、手数料等を除き、その分を返金いたします。

実施大学	実施形態	日程	募集人数	クラス分け	英語力目安 (TOEIC換算)	他国学生との交流	授業での学習時間	アクティビティの充実度	THE 世界大学ランキング	宿泊形態	通学方法	プログラム費用に含まれる食事	プログラム費用 (万円)	奨学金最大額 (万円)	自己負担金額 (万円)
ペンシルバニア大学	オープン 	2/4(日)~ 3/3(日)	10	有	450 ~900	3 ★★★	4~5 ★★★★★	5 ★★★★★	14	ホームステイ ※アパートメントとなる可能性あり	公共交通	・ホームステイでは 平日/休日1回(朝のみ) 週2回夕食 ※アパートの場合はなし	103	8	95
カリフォルニア大学アーバイン校(UCI)	オープン (一部カスタム) 	2/4(日)~ 3/3(日)	40	有	400 ~800	4 ★★★★	3 ★★★	5 ★★★★★	95	ホームステイ	公共バス	平日2回(朝夕) 休日3回(朝昼夕)	93	8	85
カリフォルニア大学デービス校(UCD)	オープン 	2/15(木)~ 3/17(日)	15	有	450 ~900	4 ★★★★	3 ★★★	4 ★★★★	63	ホームステイ	自転車 又は公共バス	平日3回(朝昼夕) ※昼はお弁当持参 休日3回(朝昼夕)	88	8	80
ダブリンシティ大学	オープン 	2/10(土)~ 3/10(日)	30	有	400 ~900	3 ★★★	5 ★★★★★	4 ★★★★	401-500	ホームステイ (1家庭2名滞在)	公共バス	平日2回(朝夕) 休日3回(朝昼夕)	73	8	65



- 募集人数 募集時点で確保している参加可能人数です。募集終了後、多数の応募をいただいた場合は増席する可能性もあります。一方最少催行人数に満たない場合は実施を見送る場合もあります。
- 日程 出国日~帰国日です。実際の利用フライトは各プログラムの説明資料を参照下さい。また**天候等によりフライトが遅延する場合があります。特に帰国日の直後には重要な予定を入れることは避けて下さい。**
- 授業形態とクラス分け 「オープン」は世界各国から集まる留学生との混成クラスで、プレースメントテストによりレベル別クラスに分かれます。テストによるクラス分けの結果によっては、日本人の割合が多いクラスとなることもあります。「カスタム」は本プログラム参加学生のみでのクラス編成です。カスタムの場合でも、授業以外の時間(アクティビティや放課後)には他国留学生との交流の機会も設けられていますので安心下さい。
- 英語力目安 クラス分けの有無や宿泊形態などプログラムの各要素を踏まえて目安となる英語力をTOEIC換算のレンジで示しています。目安ですので厳密なものではありません。
- 他国学生との交流とアクティビティ充実度 他国学生との交流がどの程度あるかや課外活動のアクティビティがどの程度あるかを5段階で示しています。
- 授業での学習時間 語学研修プログラムでの授業時間数を5段階で示しています。
- 宿泊 **ホームステイは基本的にシングルステイ(1家庭に学生1人)は保証できずダブルステイになる可能性があります(1家庭に学生2名)。**
ホテル、大学寮、コンドミニアム等では、1部屋を2~4名でシェアします。
- 通学 通学時間は平均的には25~40分程度です。ホームステイの場合、ステイ先の家庭によっては1時間以上かかることもあります。徒歩と記載の場合は10~19分程度のイメージです。
- 費用 「プログラム費用」は渡航前に旅行代理店にお支払いいただく金額です。「奨学金最大額」は成績要件を満たした場合に受け取れる奨学金です(支払いはプログラム中、又は終了後)。差額を「自己負担金額」として目安のために表示しています。

ペンシルバニア大学

The University of Pennsylvania (UPenn)

アメリカ合衆国

× 4週間



ペンシルバニア大学

The University of Pennsylvania (UPenn)

1740年創立。「UPenn(ユーペン)」の愛称で親しまれていて、ベンジャミン・フランクリン(米国の政治家)が創設した大規模私立大学。全米で初めて「University」という名前を正式に冠した大学としても有名。歴史ある名門私立大学8校から成る「アイビーリーグ」の1校



実施大学	実施形態	日程	募集人数	クラス分け	英語力目安 (TOEIC換算)	宿泊形態	通学方法	プログラム費用に含まれる食事	プログラム費用 (万円)	奨学金最大額 (万円)	自己負担金額 (万円)
ペンシルバニア大学	オープン 	2/4(日)~3/3(日)	10	有	450 ~900	ホームステイ <small>※アパートメントとなる可能性あり</small>	公共交通	平日/休日1回(朝のみ) ※軽朝食 (コンチネンタル式) ※週2回夕食有 <small>(アパートメントの場合は食事なし)</small>	103	8	95

*** 週18時間以上の学習を行うため、プログラム費用に加えて、F-1ビザ（学生ビザ）の取得が必要となります。ビザ発給までにプログラム費用に加え510ドル程度必要となります。**

【フライトスケジュール(予定)】

【行】 2/4 AC002 羽田/トロント 1855/1720, AC8936 トロント/フィラデルフィア 2050/2225

【帰】 3/2 AC8929 フィラデルフィア/トロント 0630/0808, AC001 トロント/羽田 1245/1655 (3/3)

ペンシルバニア州最大の都市で、アメリカ革命にちなむ歴史的スポットが多い米国屈指の港湾・農業・商工業の都市にある名門大学Upennで実施する語学研修です。全米初の医学部やビジネススクールを設置した大学でも知られており、アメリカの有名人や実業家が多数輩出されています。私立の名門校グループ「Ivy League」の一つです。通常の語学研修と異なり、Core courseでは「Exploring Philadelphia」というコース、フィラデルフィアの文化や歴史を題材にしながら、英語力（スピーキング力やディスカッション力）を高めることが可能です。

★平日の基本スケジュール

8:30 - 9:20 Elective 1

9:30 - 10:20 Elective 2

10:40 - 12:20 Core Course

お昼： 学内のカフェテリアなど利用

午後： フィールドトリップやGuest Lectureなど

★こんな人にオススメ

■留学するならやっぱりアメリカ！という方。 ■自分にあったレベルの授業を受けたい方。 ■フィラデルフィアという文化に興味がある方。 ■通常の英語授業を受ける以外の方法で英語力を高めたい方。

★参加者の声

■授業内では、アクティブラーニングで物事に対して自分の意見、考えを英語で簡潔に話すということを多く行いました。また、フィールドワークを行い、アメリカの文化や移民政策について直接アメリカ人に意見を聞き調査を行いました。

■短期間のプログラムでしたが、毎日がとても充実しており多くのことを体験することができました。自分の意見を持つこと、それを話すことの大切さが自分のなかで今回一番学ぶことができた点だと思っています。

★担当者のコメント

23年春に開発された新規プログラムです。オープン型のプログラムのため、他大学の学生（他大学の日本人学生含む）と交流機会があることが特徴です。Coreコースではフィラデルフィアの文化や歴史を題材に、アメリカの大学で通用するようなアカデミックな英語に触れることができます。世界大学ランキングとしても名高いペンシルバニア大学で学ぶ語学研修プログラムになります。

大学の雰囲気はこちらからご確認ください。 <https://www.youtube.com/watch?v=bh9CRHu8yD0>





【滞在先までの移動について】

※空港～ホームステイ先(あるいはアパートメント)間までは、タクシーか列車などを利用して、ご自身で移動して頂くことになります。

(こちらの費用はプログラム費用には含まれておりません)

★授業の内容

ペンシルバニア大学のプログラムは、Core courseを中心に幾つかのElective (選択) courseから構成されます。

Core courseでは、Exploring Philadelphia: An Academic and Cultural Experienceという内容で、フィラデルフィアの文化と歴史を題材に、学生はテキストを読み、講義を聞き、ディスカッションやプレゼンテーションを行います。

Elective 1、2は幾つかの 카테고리から参加者数や状況に応じて設定されます。

Communication and Social Media、Innovation and Technology、Leadership and Team Building等がテーマです。

★参加基準

通常の英語の研修とは異なるため、参加学生には一定の英語力が求められます。少なくともTOEFL IBT 40、IELTS 5.0、TOEIC 400点以上のスコアが必要です。(但し、通常の語学研修と異なるため、TOEIC 450点以上あることを推奨しております)

また英語力に応じて、選べるElective courseが変わるため、英語力は高ければ高いほど選択の幅が広がります。

↓こちらは23年春の参考スケジュールです。参考にご覧ください。

※多少変更になる可能性があります。あらかじめご承知おきください。

https://shibaura3-my.sharepoint.com/:b:/g/personal/i049102_sic_shibaura-it_ac_jp/ER10vPVKN7JFpKd0fYEqsDwBjFisTL9nWNmA1zDpR9lepg?e=Z9cvLD



Institute for Academic and Professional Studies

February 6- March 3, 2023

PROGRAM SCHEDULE

WEEK THREE

	Monday February 20th	Tuesday February 21st	Wednesday February 22nd	Thursday February 23rd	Friday February 24th
8:30-9:20	Elective 1	Elective 1	Elective 1	Elective 1	Elective 1
9:30 - 10:20	Elective 2	Elective 2	Elective 2	Elective 2	Elective 2
10:40 - 12:20	Core Course	Core Course	Core Course	Core Course	Core Course
12: 20 - 1:45	Lunch Break	Lunch Break	Lunch Break	Lunch Break	Lunch Break
Afternoon activities	2:00 - 3:00 pm Guest Lecture by UPenn Faculty on Positive Psychology Leona Brandwene, Associate Director of Education in the Positive Psychology Center		2:00 - 3:00 pm Guest Lecture by UPenn Faculty on Immigration Dr. Domenic Vitiello, Associate Professor of City Planning and Urban Studies		Independent Field Trip: Neighborhood Visits Your Core teacher will give instructions.



Saturday, February 25th: Day Trip to DC

Morning: Leave Philadelphia at 7:30- Arrive in DC at 10:30
Follow your own itinerary to explore Washington D.C.
Evening: Meet at 6:00 pm. Return to Philadelphia at 9:00 pm

カリフォルニア大学アーバイン校

University of California, Irvine (UCI)

アメリカ合衆国
× 4週間



カリフォルニア大学アーバイン校

University of California, Irvine (UCI)

ロサンゼルスから南に車で約1時間半のアーバイン市に立地する全米トップレベルの名門州立大学。



実施大学	実施形態	日程	募集人数	クラス分け	英語力目安 (TOEIC換算)	宿泊形態	通学方法	プログラム費用に 含まれる食事	プログラム費用 (万円)	奨学金最大額 (万円)	自己負担金額 (万円)
カリフォルニア大学 アーバイン校 (UCI) 4週間コース	オープン (一部カスタム) 	2/4(日)~3/3(日)	40	有	400 ~800	ホームステイ	公共バス	平日2回(朝夕) 休日3回(朝昼夕)	93	8	85

【フライトスケジュール(予定)】

【行】2/4 SQ12 成田/ロサンゼルス 1815/1115

【帰】3/2 SQ11 ロサンゼルス/成田 1245/1730 (3/3)



UCI IRVINE

米カリフォルニア州アーバインにある名門大学UCIで実施する語学研修です。授業は、通常他国からの留学生や他大学の日本人学生とのレベル別混成クラスとなります。授業以外のアクティビティが大変充実しているプログラムで、現地学生 (Conversation Partner) との交流や、研究室見学も実施します。また放課後や休日には様々なオプション・アクティビティが用意されています。ホームステイのためホストファミリーとの交流も豊富です。本学で最も長く実施している語学研修プログラムで大変人気のプログラムです。

アクティビティの充実度
★★★★★5

★平日の基本スケジュール

午前：英語授業 (80分×2コマ)
お昼：学内のカフェテリアなど利用
午後：UCI学生との交流、研究室見学など
放課後：フリー
(オプション・アクティビティ、ホストファミリーとの交流など)

大学の雰囲気はこちらからご確認ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=82ARz3B60pU>



★こんな人にオススメ

- 留学するならやっぱりアメリカ！という方。
- アメリカ西海岸・カリフォルニアのオープンな雰囲気を味わいたい方。
- 自分にあったレベルの授業を受けたい方。
- 授業以外のアクティビティが最も充実しているプログラムのため、とにかくいろいろな体験をしたい！という方。

★参加者の声

- 英語授業もアクティビティも充実していて何もかもが新鮮で最高の1ヶ月でした！
- 週2回程、UCIの学生の方1人と芝浦の学生5人で、2時間お話をしたり、ショッピングセンターに行ったり、現地の学生のおすすめの場所や食べ物を教えてもらうことができました。
- 休日はユニバーサルスタジオやディズニーなどへのオプションツアーに参加したり、自分達で計画を立てて出かけたりと滞在中の1ヶ月間はカリフォルニアライフを満喫できました！
- ホストファミリーと過ごす毎日が本当に楽しかったです。週末にはビーチやショッピングモールに連れて行ってもらったりととても充実した日々を過ごせました！



プログラムカレンダー *スケジュール例 (2023年夏)

UCI Division of Continuing Education

SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY
CONVERSATION & CULTURE PROGRAM
JULY 30 – AUGUST 26, 2023

SUNDAY	MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY	THURSDAY	FRIDAY	SATURDAY
 <p>Meet in CE1 Courtyard for:</p> <ul style="list-style-type: none"> • Conversation Partner Meetings • Student Mixer <p>Visit http://ip.ce.uci.edu/activities/ for Optional Activity Information</p>						
July 30 ARRIVAL LAX Homestay Orientation At UCI	31 Program Orientation 9:00am – 11:00am Welcome Lunch & Campus Tour 11:00am – 1:00pm	August 1 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am CP Meeting 1:00pm – 3:00pm	2 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am Welcome Week: Student Mixer 12:00pm – 2:00pm	3 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am CP Meeting 1:00pm – 3:00pm	4 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am	5 SAMPLE ACTIVITY  Universal Studios 8:30am-9:00pm
6 FREE DAY	7 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am Ohana Time: Conversation Hour 12:00pm – 1:00pm	8 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am CP Meeting 1:00pm – 3:00pm	9 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am Site Visit: UCI Lab 2:00pm – 4:00pm	10 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am CP Meeting 1:00pm – 3:00pm	11 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am	12 SAMPLE ACTIVITY  Disneyland 8:30am-11:00pm
13 FREE DAY	14 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am Ohana Time: Conversation Hour 12:00pm – 1:00pm	15 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am CP Meeting 1:00pm – 3:00pm	16 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am	17 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am CP Meeting 1:00pm – 3:00pm	18 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am	19 SAMPLE ACTIVITY  Hollywood LA Tour 9:00am-9:00pm
20 FREE DAY	21 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am Ohana Time: Conversation Hour 12:00pm – 1:00pm	22 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am CP Meeting 1:00pm – 3:00pm	23 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am Guest Lecture: UCI Engineering 2:00pm – 4:00pm	24 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am CP Meeting 1:00pm – 3:00pm	25 American Culture 9:00am – 10:20am Speaking & Listening 10:30am – 11:50am Closing Luncheon 12:00pm – 1:00pm	26 DEPARTURE LAX 



CP Meeting: 本学の学生3~5名にUCIの学生(Conversation Partner)1名が付き、キャンパス内を散策したり、スポーツ、ショッピング、ビーチ散策に出かけたりします。

Optional Activity: 数々のオプションアクティビティが用意されており、任意に参加できます。近場のビーチに出かけるような手頃なものから、ディズニーランド、ユニバーサルスタジオに出かけるツアー、連泊で出かけるツアーもあります。(例: グランドキャニオン、サンフランシスコ等。(プログラムによっては数十ドル~300ドル程度の追加費用が発生します)。またどのようなツアーが開催されるかは現時点では未定。

※プログラム内容については過去のスケジュールから一部変更が生じる可能性があります。

UCI4週間コース 参加者の声

授業は基本全員参加型で、私のクラスは挙手制。**自主性が試されるクラスでした。**プレゼンテーションは1ヶ月間で3つと豊富にあり、形式も自由であったため自由に言いたいことを表現できるためとても充実した授業でした。

(システム理工学部 生命科学科 2年)

当プログラムではホームステイとなるため、ホームステイ先に帰ればホストファミリーの方と毎日話をすることができます。**家で過ごす時間でも英語を使用するため、英語を上達させるにはとても良い環境でした。**

(工学部 土木工学科 2年)

私は英語が苦手で、**留学前にはこんな私が留学なんかと思うくらい不安が多かったですが、とっても満喫できました。**上手く英語が話せなくても現地の方は何度も聞いてくれたり、わかりやすい英語で話してくれたりと、優しい人が多くて救われました。**大変なこともあると思いますが、全部いい思い出になるはずです！**

(工学部 材料工学科 1年)



カリフォルニア大学デービス校

University of California, Davis (UCD)

アメリカ合衆国
× 4週間



カリフォルニア
大学デービス校

サンフランシスコ
San Francisco
カリフォルニア州

ラスベガス
Las Vegas
ネバダ州

ロサンゼルス
Los Angeles
カリフォルニア州

サンディエゴ
San Diego
カリフォルニア州

カリフォルニア大学デービス校

University of California, Davis (UCD)

サンフランシスコから北西に車で約1時間半。カリフォルニア州の州都サクラメント市近郊に位置する全米トップレベルの名門州立大学。



実施大学	実施形態	日程	募集人数	クラス分け	英語力目安 (TOEIC換算)	宿泊形態	通学方法	プログラム費用に含まれる食事	プログラム費用 (万円)	奨学金最大額 (万円)	自己負担金額 (万円)
カリフォルニア大学デービス校 (UCD)	オープン 	2/15(木)~3/17(日)	15	有	450~900	ホームステイ	自転車 又は公共バス	平日3回(朝昼夕) ※昼はお弁当持参 休日3回(朝昼夕)	88	8	80

【フライトスケジュール(予定)】

【行】2/15 NH8 成田/サンフランシスコ 1700/0915

【帰】3/16 NH7 サンフランシスコ/成田 1200/1520 (3/17)



様々なトピックでの
英語授業が受けられる!

サンフランシスコから車で1時間半ほどに位置する名門大学UCDで「English for Science & Technology」プログラムへ参加します。理工学分野のトピックに触れながら英語を学びます。授業は他国からの留学生と混成となるレベル別クラス。クリティカルシンキングを取り入れたディスカッションやグループワークなどの豊富なアウトプットの機会を通じ、考えをまとめる技術や効果的なプレゼンテーション技法を身に付けます。授業以外にも、ワークショップが予定されており、理工系の学生にとって魅力的なカリキュラムです。通学は、ホストファミリー宅から自転車(もしくはバス)通学となります。サンフランシスコツアーなど、放課後や休日のオプションアクティビティも充実しています。



★平日の基本参考スケジュール *クラスによって前後します

- 1時限目(9:00~) 最新の科学技術について(Hot Topics in Science & Technology)
- 2時限目(10:00~)リスニングと発音(Listening and Pronunciation for Science and Technology)
- 3時限目(11:00~)異文化研究プロジェクト(Intercultural Research Project)
- 4時限目(13:00~)科学技術における起業家精神(Introduction to Entrepreneurship in Science & Technology)
- 放課後 15:00~ キャンパス課外活動又は自習(Campus Activities or Study Session) ※1コマ50分、3時限目の後に昼食時間

★こんな人にオススメ

- せっかく英語を学ぶなら理工系のトピックに触れながら英語を勉強したいという方
- プレゼンテーション力を向上させたい方。
- サンフランシスコやシリコンバレーに近いという土地柄や、起業に関するレクチャー(Introduction to Entrepreneurship)もカリキュラムに含んでいるため、将来自分の技術を生かして企業を立ち上げたいという方にもお勧めです。
- 周囲は自然豊かな環境で治安は非常に良く勉強に集中できる環境のため、じっくり勉強したい方。

★参加者の声

- 授業は4コマで、発音・調べ学習・ライティングなどを行いました。授業の最後には英語でプレゼンテーションを行うこともあります。
- 自由時間には、大学の施設でボウリングやスポーツをしたり、学校の後はホストファミリーと交流していました。
- 週末はカリフォルニア州内の観光地へ遊びに行くこともできます。他大学から参加している学生もいて、レベルの高いクラスメイトに囲まれて、英語力に加えて精神的にも鍛えられました！
- この1ヵ月のおかげで海外で生活することの楽しさが分かったので、英語を勉強することへのモチベーションを高めることが出来ました。



*スケジュール例 *今後変更になる場合があります。

Sample English for Science and Technology Program Schedule*

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9-9:50 a.m.	Hot Topics in STEM	Weekly Site Visit/ Workshop/ Guest Presentation			
10-10:50 a.m.	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation	
11-11:50 a.m.	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project	
12-1 p.m.	Lunch	Lunch	Lunch	Lunch	Lunch
1-1:50 p.m.	Introduction to Entrepreneurship	Introduction to Entrepreneurship	Introduction to Entrepreneurship	Introduction to Entrepreneurship	
3 p.m.	Movie and Popcorn	Conversation Group	Arts and Crafts	Conversation Group	Ice Cream Social

★金曜日には、ワークショップや近郊の科学技術関連の研究所や施設の訪問、特別講師によるレクチャーが予定されています。
訪問先例) Genentech, Novzymes, Schilling Robotics, UC Davis Northern California Nanotechnology Center, Center for Biophotonics Science and Technology, California Energy Commission, IDEO など

★現地申込のオプションツアーもあります。



通学の様子



プレゼンテーションの準備



フィールドトリップ



オプションツアー

ヨセミテ国立公園やサンフランシスコへのオプションツアーも予定されています。(別途費用がかかります)

UCD4週間コース 参加者の声

英語力をさらに伸ばすべく、私は今回このプログラムに参加しました。3年に入ってから就活準備を行うようになり、何が必要になってくるのか、自分には何ができるのかが中々分からず悩んでいた時、このプログラムを知りました。1ヶ月といった短期間のプログラムでしたが、得られたものは大きいと感じています。特に私はネイティブに伝わらなかった経験がとても悔しく、帰国後も英語などの言語を勉強する意味を感じながら取り組んでいます。

(システム理工学部 環境システム学科 3年)

この留学は自分にとってかなり有意義な経験になりました。授業を通してたくさんの方の前で話すことができ、異文化の中で知人もたくさん増えました。また、アメリカがどういう場所なのかを身をもって感じる事ができました。今後は、このプログラムで培った英語力をベースにグローバルPBLなどのより高度なプログラムへの活動を考えています。

(システム理工学部 数理科学科 2年)



ダブリンシティ大学

Dublin City University (DCU)

アイルランド

× 4週間



ダブリンシティ大学

Dublin City University (DCU)

空港から 15 分ほどの場所にあり、85 エーカーという広大なキャンパスを持つ大学。モダンな校舎、抜群の学習環境が整っている。1975 年に創立された比較的新しい大学。工学部、コンピュータ関連の学部が特に有名。



実施大学	実施形態	日程	募集 人数	クラス 分け	英語力目安 (TOEIC換算)	宿泊形態	通学方法	プログラム費用に 含まれる食事	プログラム費用 (万円)	奨学金最大額 (万円)	自己負担金額 (万円)
ダブリンシティ 大学	オープン 	2/10(土)~3/10(日)	30	有	400 ~900	(春季は) ホームステイ (1家庭2名滞在)	公共バス	平日2回(朝夕) 休日3回(朝昼夕)	73	8	65

【フライトスケジュール(予定)】

【行】 2/10 EY871 成田/アブダビ 1625/0005, EY045 2/11 アブダビ/ダブリン 0220/0630

【帰】 3/9 EY042 ダブリン/アブダビ 0820/1935, EY878 アブダビ/成田 2210/1235 (3/10)

じっくり英語を学びながら
アイルランドの自然や文化を満喫！

アイルランドの全人口の3分の1が集中する最大の都市ダブリンにあるDCUで実施する語学研修です。授業は、他国からの留学生とのレベル別混成クラスとなります。また放課後や休日にはオプションツアーが用意されています。今春は、ホームステイでの宿泊となります。

★平日の基本スケジュール

- 午前： 英語授業 (50分 × 4コマ)
- お昼： 学内のカフェテリアなど利用
- 午後： 大学内外の施設見学、ソーシャルプログラムなど
- 放課後： フリー
(オプションツアー、ホストファミリーとの交流など)

★こんな人にオススメ

- 自分にあったレベルの授業を受けたい方。
- 少人数のクラスでしっかり学びたい方。(1クラスの平均人数10名)
- アイリッシュダンスや音楽、スポーツなど、アイルランドの文化にも触れたい方。
- 包括的な会話力の向上を目指したい方。
- 日本人スタッフがメンターとして各種相談に乗ってくださるので、海外経験の少ない方にもおすすめです。

★キャンパスの雰囲気

[DCU Virtual Tour 2022 - YouTube](#)



★参加者の声

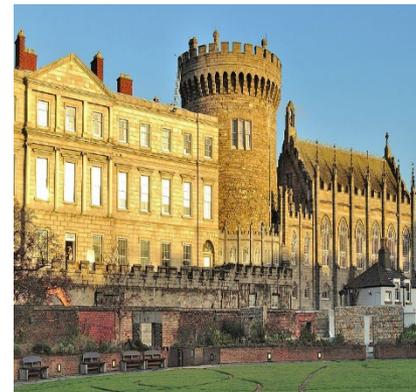
- 午前中に4時間英語の授業を受け、午後にはアクティビティや自由行動をするという生活を送っていました。休日は丸一日遠いところに出かけたりしました。授業では、日本での授業と違って、1クラス十数人しかおらず、常に討論をする、アクティブラーニングのような授業でした。
- 放課後のアクティビティでは、現地の大学の方がアレンジして下さり、キルケニー城などの場所を歴史や文化の説明を交えながら案内してくれました。■ アイルランドはとにかく自然が豊かなので非日常感を味わえますし、また都心より離れたところに行くとまた違った雰囲気を楽しめます。



*スケジュール例 *今後変更になる場合があります (2023年夏)

Shibaura Institute of Technology – July to August, 2023: Timetable

Week 1 30 July – 5 Aug	Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
09:00–13:00	Arrival EK161 at 12:15pm Coach Transfer: Airport-DCU Transfer to Accommodation	First Day Orientation (09:00) General English Class (11:00)	General English Class	General English Class	General English Class	General English Class	Refer to Social Activities Calendar Online
Afternoon		Campus & City Tour (14:00–18:00)	Refer to Social Activities Calendar Online	Refer to Social Activities Calendar Online	Refer to Social Activities Calendar Online	Refer to Social Activities Calendar Online	
Week 2 6 – 12 Aug	Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
09:00–13:00	Refer to Social Activities Calendar Online	Public Holiday	General English Class	General English Class	General English Class	General English Class	Refer to Social Activities Calendar Online
Afternoon		Public Holiday	Refer to Social Activities Calendar Online	Refer to Social Activities Calendar Online	Refer to Social Activities Calendar Online	Refer to Social Activities Calendar Online	
Week 3 13 – 19 Aug	Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
09:00–13:00	Refer to Social Activities Calendar Online	General English Class	General English Class	General English Class	General English Class	General English Class	Refer to Social Activities Calendar Online
Afternoon		Refer to Social Activities Calendar Online	Refer to Social Activities Calendar Online	Refer to Social Activities Calendar Online	Refer to Social Activities Calendar Online	Refer to Social Activities Calendar Online	
Week 4 20 – 26 Aug	Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
09:00–13:00	Refer to Social Activities Calendar Online	General English Class	General English Class	General English Class	General English Class	General English Class	Departure EK162 at 14:15pm Coach Transfer: DCU-Airport
Afternoon		Refer to Social Activities Calendar Online	Refer to Social Activities Calendar Online	Refer to Social Activities Calendar Online	Refer to Social Activities Calendar Online	Refer to Social Activities Calendar Online	



午前中に英語授業(50分×4コマ)で集中的に授業を受けられます。

お昼ごはんは学内のカフェテリアなど利用できます。

午後はDCUが提供する大学内外の施設見学、ソーシャルプログラムなどに参加したり、自由時間としてホストファミリーと過ごしたり、アイルランド内を観光したりすることができます。

DCU4週間コース 参加者の声

最初は先生の話す英語が速く感じ、内容が所々しか聞き取れなかったのですが、**授業を重ねるごとに先生の言っていることの意味がスッと理解できるようになり、自分の英語力が少しずつ上昇していることを体感しました。**

学科や学年の垣根を超えて、大学内の友達ができたことも大きな収穫でした。もし、留学に行くか迷っているなら絶対に行った方がいいと思いました。**英語力はもちろん海外の生活だけでしか得られないものがたくさんあります。**

(工学部 機械工学科 3年)

英語を話せるようになりたい思いと、**昔から海外の音楽や建築などの文化へ強い興味があった**ため今回このプログラムに参加することを決意しました。DCUでは平日の午前中に授業を受けて午後は自由に過ごすことができ**4週間の語学研修の中で様々な場所に行くことができました。**

アイルランドは自分の中ですごく思い入れのある場所になってしまったので時間を作ってまた訪れたいと考えています

(システム理工学部 環境システム学科 3年)



渡航先で使った費用 プログラム費用以外で現地で使用した費用

※23夏休み・語学研修渡航時参考資料

渡航先/使用した金額	4週間 カリフォルニア大学アーバイン校 アメリカ (回答者 27名)	4週間 カリフォルニア大学デービス校 アメリカ (回答者 6名)	4週間 ダブリンシティ大学 アイルランド (回答者 15名) ※23夏 大学寮滞在・食費自己負担
2万円未満			
2-4万円			
4-6万円			
6-8万円	1		
8-10万円	3		1
10万円以上	23		5
総計	27		6

**渡航型 語学研修
参加プログラム
の選び方**

体験談を読む

迷ったら行くべき!!!
英語もアクティビティーも充実していて
何もかもが新鮮で最高の1ヶ月でした!

建築学部 建築学科 1年 藤岡 宝住子さん

英語で考え英語で話す習慣が付き
TOEICは数百点のアップ! アメリカ人だけでなく
国内外の他大学の友人もできました

工学部 材料工学科 1年 野崎 萌さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否: 可 不可

派遣先: アメリカ UCD

今回私が留学しよう
なので少しでも向上さ
プログラムに力を注い
てみようと思いついた
UCDでの授業は午前

生命科学分野など理
習として作業の時間
すかを身に着けるた
ス分けが行われ、ま
ずみんなの前でP
には終わるので、午
に行ったりしました。
活動なども子行いま
容は学生さんといろ
せてもらいゲームや
ました。

今回の留学を通して
払拭することができ
かもが自分の中で初
かった最高の1か月間

中学生の頃からの夢だった留学を実現するチャンスだと思い、1年の夏休みに参加しました。初めての留学でしたが、せっかく行くならホームステイ、長期間、理工学系の勉強を英語でできるなど、一番英語に触れられる機会が多そうだったUCDに挑戦することに決めました。

滞在期間中のスケジュールとしては、午前中に4時間授業があり、午後はフリーになるため復習や課題をやったり友達と出かけたりしていました。English for Science and Technology という理系のコースだったため、授業内容も理工学系の内容でした。当時大学に入学したばかりだった私には少し難しい部分もありましたが、レベルの高いクラスで授業やプレゼンなどを繰り返し、1か月間でかなり実力を付けることができました。放課後、課題が終わっている時は色々な国出身のクラスメイトと一緒に、街の中心街に行ったりジムに行ったりして楽しみました。自分のホストファミリーは忙しい家庭だったため、休日は友人のホストファミリーと一緒に遊びに行ったりもしました。また、プログラムには組み込まれていませんでしたが、せっかくUCDに来ているのでまたないチャンスだと思い、UCDの材料工学の教員全員にメールを送って研究室を見学させていただけないかお願いしてみました。すると最終的に5つの研究室に訪問することができ、説明付きで見学させていただくことができました。

1か月間という短い期間ではありませんでしたが、アメリカにいる間は日本にいる親と連絡を取るのも英語にするなど、できる限り英語しか使わないという生活をしたことで、英語で考え英語で話せるようになりました。また、親と離れて生活をしたことがなかった私にとっては、英語力だけでなく、自分の力で生活をする、自分が日本で生活している環境が普通だと思っていけないということ、また、自ら行動することでできないと思っていたこともできるようになる、ということなどを学ぶことができ、大変有意義でした。UCDの語学研修に参加することで、自分の英語力も育ち、以前に比べて多角的に物事を見られるようになりました。参加して本当に良かったと感じています。

先輩の体験談を確認しよう!

★写真も多数掲載しています。



芝浦工業大学
SHIBURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

新着情報 ▾ 研究 ▾ グローバル ▾ 芝浦工業大学とは ▾ 入学案内 ▾ 学生生活・キャリア支援 ▾

■春休み語学研修ラインナップ一覧

【欧米×4週間】

国名	実施大学	渡航期間	募集人数	体験談
アメリカ	ペンシルバニア大学	2024年2月4日(日) ~ 2024年3月3日(日)	10名	Upenn23春休体験談 (444KB)
アメリカ	カリフォルニア大学 (アーバイン校)	2024年2月4日(日) ~ 2024年3月3日(日)	40名	UCI23夏休体験談 (2MB)
アメリカ	カリフォルニア大学 (デイビス校)	2024年2月15日(木) ~ 2024年3月17日(日)	15名	UCD23夏休体験談 (2MB)
アイルランド	ダブリンシティ大学	2024年2月10日(日) ~ 2024年3月10日(日)	30名	DCU23夏休体験談 (3MB)

語学研修HPの
こちらからご覧ください。



GLCや国際部で相談してみる

先輩学生や職員に相談することができます。
お気軽に相談にきてください！

■大宮キャンパス 大学会館2階

大宮GLC

■豊洲キャンパス 教室棟4階

豊洲GLC

■豊洲キャンパス 本部棟4階

国際部国際プログラム推進課

■お電話やメールでのお問合せは・・・

outbound-esl@ow.shibaura-it.ac.jp

03-5859-7140

国際部国際プログラム推進課

派遣プログラム語学研修担当までお問い合わせ下さい。



世界への第一歩！ 皆様の参加をお待ちしています。